

食用と確実に 判断できないキノコは、



採らない！

見つけたときは採りたくなってしまいますが、触るだけでも危険な毒キノコもあります。
むやみに採らないようにしましょう！



カエントケ

毒性が強く、出てきた汁に触れると、
皮膚に炎症を引き起こします。

食べない！

食用キノコにそっくりな毒キノコもあります。
自分は大丈夫だと思わないようにしましょう！



ツキヨタケ

ヒラタケ、シイタケなどに似ており、
過去の患者数が最も多いです。

売らない！ 人にあげない！

毒キノコによる食中毒では、死亡する場合があります。
さきのこととも考えましょう！

※厚生労働省HP「自然毒のリスクプロファイル」の写真を加工

大阪府内でも、

自生したキノコを
バーベキューで喫食し、
食中毒になった事例があります。



オオシロカラカサタケ



夏から秋にかけて公園
の芝生や庭、校庭など、
草地に発生する大型の
キノコです。
誤って食べてしまうと、
嘔吐や下痢、腹痛など
の症状が現れます。

※写真提供：大阪市立自然史博物館

